

竹山新聞
第2号

住所：〒431-0202 静岡県浜松市西区坪井町4231

TEL：053-448-2006 FAX：053-449-4526



はじめに

今回は日本とミャンマーの一番違いをご紹介致します。これは何と申しますか。以下の記事を書いた前に少し想像して見ましょう。やはり寒さでしょう。私達来日したのは3ヶ月くらい立ったが今までこの寒さを苦しいと感じます。なぜなら私達が住んだヤンゴンの温度はだいたい37度から25度くらいです。一番寒いのが25度くらいの温度は10日間で終わるのでです。ですから、寒い国で活躍しようと思って日本で就職するのを決定した。日本は寒いのをもう知りましたが来日してあった、このような寒さは全く信じられないほどだ。でも寒さの一番いい点は美味しい食べ物でしょう。だいこんとか玉ネギはミャンマーの物より大きいです。こんな、大きさをミャンマーには見たことは全然ありません。水はいつも冷たいですから冷蔵庫に入れる必要はないですね。でも悲しいのはここには、チリチリパウダーはないです。主任さんが一週間に一回くらいスーパーへ連れてくれましたが、スパイスコーナーやラーメンコーナーに辛い物は見つかりません。寒い時、辛いのを食べると体は温かくなるので欲しいです。ゴシウとシウガを使っても味は違います。これをどうしようと思って困りました。良アイデアがあれば少し教えて頂けな

自己紹介 (プロフィール)

- ◇ 名前：タンダー・ウィン
- ◇ 性別：女性
- ◇ 長所：チームワークでやるのは得意。どんなに困難な事があっても最後までやり遂げます。
- ◇ 短所：目上の人に話す時少し緊張して集中することが苦手です。でも、平気ですれば、最後まで何でもできます。
- ◇ 趣味：ボランティアとして参加すること、歌を聴くこと、料理すること。
- ◇ 好きな日本料理：焼き鳥とマゲロマヨネーズおにぎり
- ◇ 好きな日本語：一緒に、協力
- ◇ 初めて使った日本語：おはようございます。こんにちは



彼女の事

入社後工場で、加エエンジニアとして働いています。まずは、機械を使えるようになるまでは、簡単な加エなどからスタートし、ひたすら実践を積み重ねてもらいました。誰でも始めから何でも出来る人はいません。弊社では一から基礎技術を教え頂き、安全に関する事から品質に関わる事まで丁寧に教えてくれる会社です。モノづくりの最大の魅力は一枚の図面をもとに自分たちで加エプログラムを作成し、どのように加エしていくかとどこまで削っていくか、色々と工夫を凝らしながら削り実際の品物が出来上がるまで、時間、色々な努力をして出来た品物を見た時の喜びはとても大きいです。でも、自分が真剣にやったのに不良品になった時はとても辛かったです。また、この損じから学び、次回に間違えないように注意して図面から材料を削り出し完成品を見ると感激深いです。多くの人と作業を行うため、協調性、ひとつずつ課題を解決する粘り強さ、また自分が率先して動いて仕事をリードする自覚性が大事です。

私から見た〇〇

山田さん

親切人だと思います。休日なのに、私達をコストコまで連れて、その日の一日中買い物しました。帰る時、寮のまえまで車で送ってくれました。でも、仕事をやっている時は違う人になった。歩き方も、早すぎて突き当たるほどだ。

鈴木さん

優しい人だと思います。私達が買い物して運べないほど荷物が多かった時に、部屋のドア前まで運んでくれた。その上で、大きい缶も運べるから会社で一番力強い人だと思います。

田中さん

静かな人だと思います。一日中、自分の仕事に集中して、誰にも話しかけるのを見ません。でも、手洗う時、私が「寒い」という話しをかける、「水が冷たいよね」といつも返事してくれました。

